

平成27年度 学校自己評価表 (計画段階・実施段階)

福岡県立筑前高等学校長 印

(その1)

52

学校運営計画(4月)			評価(3月)	
学校運営方針	① 「生きる希望」と「学ぶ喜び」にあふれた生徒を育成する。 ② 志を持って意欲的に学び、自律心と思いやりの心をもつ、たくましい生徒を育成する。			
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標		
授業内容及び指導方法の工夫・改善により、成果があがっている。今後、授業規律を徹底させ、教育環境を整えることによって、集団としての向上を図り、個々の生徒の進路実現に努める。	熱意ある指導による学ぶ喜びの醸成と学力向上の推進	授業評価の実施や英語指導力向上事業をとおして教員の指導力を高め、生徒の学力向上を図る。		
	文武両道の推進による生きる希望に満ちた学校作り	部活動の活性化、規範意識の醸成、惻隠の情の育成をとおして、健全な心身を育てる。		
	迅速な対応による危機管理と組織的な指導体制の確立	「今日すれば説明」を合言葉に迅速な対応を心がけ、主任を中心とした組織としての生徒指導・進路指導を行う。		
評価項目	具体的目標	具体的方策	評価(3月)	次年度の主な課題
教育課程及び教科指導	習熟度に応じた正課授業の充実	1時間1時間の授業に集中させ、はじめある授業態度の確立 週末課題計画の精選・充実、担任・教科担当・部活動顧問の連携 各学年・進路課との連携及び進路・習熟度に応じた学習指導の推進 指導体制の強化と学習指導保護者会の充実 個人面談の充実、生徒支援委員会との連携強化		
	年間授業計画の改善	道徳教育・言語活動の充実に向けた「年間授業計画」の作成 観点別評価の導入に向けた「年間授業計画」の作成 新教育課程及び大学入試に応じた教材研究の充実及び指導の工夫・改善 成績処理システムの円滑な運用 平成27年度教育課程の実施及び平成28年度以降の教育課程検討		
生徒指導	社会性、道徳性を身につけた生徒の育成	交通ルールや通学マナー等の交通安全に関する意識の高揚 服装・頭髪指導の徹底、時間厳守・礼儀指導を通じた自己指導能力の育成 自分自身と他者を大切にする公共心の育成 職員研修と教職員間の情報交換によるいじめの未然防止の推進 教育活動全体をとおした、いじめ防止に向けた指導の推進		
	自主性、自発性の育成	生徒会執行部を中心とした各学校行事への生徒の積極的参加 部長会や部活動生集会等をとおした、はじめある生活態度の確立 地域の行事への積極的参加と広報活動の活性化 情報教育をとおした、情報モラルに関する指導の推進 緊急時の対応能力及び危機回避能力の育成		
進路指導	主体的に自己実現を目指す生徒の育成	低学年次から、高い志と目標を掲げた進路選択に向けての継続的指導 オープンキャンパス等説明会への参加促進と進路意識の向上 小論文・面接指導の充実と読解力・思考力の伸長 模擬試験・実力考査を節目とした、計画的学習の意識付け 模擬試験・実力考査を具体的目標設定の機会として活用		
	自主的な学習態度の育成と学力の向上	教務課・学年・生徒課との連携による学習と部活動の両立 課外授業の遅刻・欠席指導の徹底 幅広い進路選択に向けた進路講演会の計画的実施 教員間の情報交換と研修の設定、指導実施記録の集約 教員研修への参加促進と進路指導力の向上		
研修	授業改善の取組	教科指導上の課題を明確化するための授業アンケート実施 生徒の状況を把握する機会として、研究授業・相互授業参観実施 公開授業をとおして保護者アンケートを実施		
	職員研修の充実	今日的な教育課題の中から、喫緊のテーマについての研修実施 多くの教職員による初任者の育成 外国人留学生との交流・海外研修の機会提供による国際交流の推進		
保健指導	生徒支援体制の充実	個別指導を重視するとともに、職員間・学校と保護者間の連携 緊急時における処置、移送、連絡等の迅速な初期対応 健康・安全に関する自己管理能力の育成		
	教育相談の充実	健康相談における解決に向けた支援活動 スクールカウンセラーによる相談活動の充実 具体的支援方法を検討できる体制作り		

平成27年度 学校自己評価表 (計画段階 ・ 実施段階)

福岡県立筑前高等学校長 印

(その2)

企画広報	学校行事の企画・実施	管理職と連携し、各式典の円滑な実施 防災訓練の早期企画・実施 職員の福利厚生行事の連絡・調整			
	広報活動の充実	進路相談事業・中学生体験入学・中学校訪問における内容の充実 PTA役員会、運営委員会の連絡・調整 「学校ホームページ」内容の充実			
情報教育	業務の効率化	校務用パソコンについて各教科、各課からの要望に対応 生徒データの一元化及び効率的運用 授業用サーバを試験的運用から本格運用へ移行			
	情報モラルの理解と実践	管理担当者を配置し、個人情報一元化 職員のICTスキル向上の推進 生徒課と連携し、情報モラルについての生徒への指導を企画・実践			
図書	読書センターとしての機能の充実	生徒の読書への興味関心と意欲を高める選書の実施 新着図書の迅速な案内と計画的な図書の選定及び購入 図書委員会の仕事計画、仕事内容の明確化			
	情報活用能力の育成	図書委員会の活性化（広報誌、読書案内、筑前祭への参画等） 教務及び進路課との連携による「総合的な学習の時間」の充実 視聴覚室の有効利用と円滑な運営			
環境	教育環境の整備	教職員の清掃活動の実践と校内環境の整備 環境課による校内巡視、事務室との連携による施設管理 美化委員会の活発な活動、美化コンクールの実施			
	美化意識の高揚	地域清掃や施設訪問等のボランティア活動の充実 積極的な清掃活動と委員会活動をとおした生徒の意識高揚 的確なごみの分別処理・減量化・再資源化			
1 学 年	限りなく高い志	基本的な生活習慣の確立及び規律ある集団行動の実践 充実した授業の実践及び学ぶ意欲の喚起 予習復習の徹底、小テストや課題提出を重視した指導 言語活動の充実と個別添削指導の活用 全国・世界的視野に立ち、高い志を持った進路意識の喚起			
	チャレンジ精神と共感力	生徒に自ら考えさせる指導の徹底 個人面談の充実及び家庭との十分な連携 何事にも労を厭わない姿勢の重視 自分も他人も大切にできる強くて優しい生徒の育成 全教科・全領域における人権教育的視点に立った指導の徹底			
2 学 年	一致団結と自学自習	活力あふれる自主活動の推進とリーダーシップの育成 生徒の悩み、健康管理等に対応するための生徒情報の共有 保護者との連絡を密に、家庭の理解と協力を得た生徒指導 一段高い目標の設定と学習習慣の確立 基礎学力向上に向け、生徒に応じた教科指導の充実			
	自己理解と自己実現	自分自身を客観的に見つめることのできる生徒の育成 自己管理能力の向上、思いやりを持った明るく礼儀正しい生徒の育成 自主性・自律性を持ち、リーダーとなって行動できる生徒の育成 進路実現に向けた進路設計の明確化 親身な進路指導と進路目標の早期確立			
3 学 年	学習習慣の確立と自立心	学習環境の整備、集中した授業に向けた指導の徹底 学年、教科、部活動顧問との連携、早期に個別受験体制の組織化 生徒動態把握のための学年会議開催と情報の共有化 学年集会等をとおした、最上級生としての在り方への意識喚起 諸行事でのリーダー育成と円滑な行事運営			
	チーム筑前としての結束	進路希望と成績の情報を学年で共有し、進路実現にむけた支援の充実 個人面談、進路目標の情報収集を早期に実施し、弱点克服に活用 道徳性や規範意識の向上と規律ある生活習慣の確立 保護者面談を行い、家庭状況を共有した上での個別指導実践 学年団全員の結束、最後まで諦めず挑戦する態度の育成			

